

平成 23 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンコミュニケーションズ
代表者名 代表取締役社長 柳澤 安慶
(コード番号 2461)
問合せ先 執行役員社長室長 杉山 紳一郎
(TEL. 03 - 5766 - 3530)

平成 22 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年11月9日付当社「平成22年12月期 第3四半期決算短信（非連結）」において発表いたしました平成22年12月期（平成22年1月1日～平成22年12月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 通期業績予想の修正等（平成 22 年 1 月 1 日 ～ 平成 22 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-----------------|
| 前回予想（A） | 8,800 | 1,460 | 1,520 | 850 | 8,957円08銭 |
| 今回修正（B） | 8,720 | 1,420 | 1,500 | 890 | 9,371円63銭 |
| 増減額（B－A） | △80 | △40 | △20 | 40 | — |
| 増減率 | △0.9% | △2.7% | △1.3% | 4.7% | — |
| （ご参考） 前期実績 （平成 21 年 12 月期） | 8,016 | 1,328 | 1,423 | 747 | 7,796円22銭 |

2. 修正の理由

売上高につきましては、パソコン向けアフィリエイト広告サービスは堅調に推移しましたが、携帯向けアフィリエイト広告サービスおよび自社媒体運営が対予算比でマイナスとなり、前回予想数値を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、販売費及び一般管理費はコスト削減により対予算比で減少となりましたが、売上高が前回予想数値を下回ったこと、および粗利益率の高い自社媒体運営が対予算比でマイナスとなったことにより、前回予想数値を下回る見込みとなりました。

経常利益につきましては、有価証券利息 58 百万円の計上等がありましたが、営業利益が前回予想数値を下回ったことにより、前回予想数値を下回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、予算上見積もっていたソフトウェア除却損等の特別損失の発生が殆ど

なく、前回予想数値を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上